

平成27年度 事務事業マネジメントシート

事業名	統計調査事務管理事業			会計	款	項目	大事	小事	
				01	02	05	01	02	01
政策	06	公・民パートナーシップによる構想実現と効率的、効果的行財政運営（行政の充実）			主管課	企画政策課			
施策	6-2	健全で効率的な行財政運営			主管課長	田中 佳二			

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	統計調査員 統計事務担当職員	意図	統計調査員及び統計事務担当職員の資質向上を図り、各統計調査の円滑な実施及び調査の正確性を確保する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 統計調査員の調査能力の向上及び統計担当職員の事務処理能力の向上のために研修会に参加する。 市統計書を作成する。 			
事業開始から現在までの状況変化	各種統計調査実施に際し、社会環境の変化への対応やデータ処理の迅速化が求められている。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成25年度	平成26年度	平成27年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
	①	統計事務に係る研修の実施	3	3	3	回	→→
②							
③							
④							
指標で表すことができない定性的な成果	<ul style="list-style-type: none"> 統計調査員のスキル向上 統計担当職員のスキル向上 			目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 統計調査の専門性や調査環境への変化に対応するよう、担当者のスキルアップを図るため、統計事務に係る研修会に参加した。 【平成27年度に参加した研修会】 <ul style="list-style-type: none"> 地方統計職員業務研修（5/28） 千葉県統計調査員研修会（1/21） 東葛地区統計合同研修会（3/8） 			
事務事業のコスト		平成25年度	平成26年度	平成27年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		797,390	817,216	844,904			
事業費(b)(円)		43,890	42,116	41,444			
うち一般財源		43,890	42,116	41,444			
職員給与費(c)(円)		753,500	775,100	803,460			
人役・職員(人)		0.10	0.10	0.10			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)		0.05	0.05	0.03			
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	B 市が担うとともに、市民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H27)の改善計画	研修に参加することにより、担当者のスキルアップを図る。	③取組の課題	統計調査の必要性に疑問をもち、統計調査に非協力的な市民が増加している。
②今年度(H27)に実施した取組	千葉県等が主催する研修会に参加した。 市統計書の作成を行った。	④今後の改善計画	統計調査員に対し、統計調査の必要性・活用についての理解を深めるための研修を実施する。市民に対しては統計調査の理解について啓発する。